

中学校 2年

東北地方の生活や文化を体験できる旅行プランを企画しよう

茨木市立平田中学校

教科

社会

単元名

日本の諸地域 東北地方

本単元で育む主な情報活用能力

C-STEP 4、F-STEP 4
G-STEP 4

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

東北地方において、自然環境や交通網の整備が人々の生活や文化に与える影響を、多面的・多角的に考察し、表現する。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

旅行プランを企画するにあたって、図書とインターネットを併用させることにより、学習内容と実社会を結びつけ、目的に応じた情報を選択したりと獲得したりする。

単元における学習の展開（全6時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (2時間)	○東北地方の自然環境（☆） ○伝統行事と生活・文化の変化（☆）
第2次 (3時間)	○稲作と畑作に対する人々の工夫や努力（☆） ○果樹栽培と水産業における人々の工夫や努力（☆） ○工業の発展と人々の生活の変化（☆）
第3次 (1時間)	○東北地方のまとめ（☆） ・東北地方の生活や文化を体験できる旅行プランを企画する。（本時）

本時のねらい

東北地方において、自然環境や交通網の整備が人々の生活や文化に与える影響と、事象やそこで生ずる課題を有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し表現できる。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5分)	1. 単元を貫く課題の確認 <u>めあて：東北地方の生活や文化を体験できる旅行プランを企画しよう。</u> 東北地方を初めて訪れる観光客向け2泊3日の旅行プランを企画する。 ・東北地方の伝統文化・産業（農業・漁業・工業）・食文化をすべて体験できる。 ・東北地方の課題を理解し、東北地方の人々にとってもメリットがある。 ・具体的な移動手段を明記する。	・言語活動の目的を確認しながら、図書と端末を必要に応じて活用する。特に、自然環境や交通網の整備が生活や文化にもたらした影響はどのようなものかという観点を軸に、多面的に資料を活用する。 ○単元ポートフォリオを基に旅行プランを組み立てる。
展開 (40分)	2. 東北地方の旅行プランを組み立てる。 ・前時までに記入した単元ポートフォリオをもとに、行程に取り入れたい場所を決め、自分の旅行プランのすすめポイントを考え、記入する。【個人】 ・それぞれのおすすめポイントと行程の概要を交流する。【班】 ・具体的な移動手段や時間を想定しながら、訪れるスポット、食べるもの、泊まる場所などを行程に盛り込み、プランを仕上げていく。【個人】 ・交流した内容を参考にしながら、東北地方の人々にとってもメリットがあるプランになるように考える。【個人】	○班のメンバー等で交流をして自分の旅行プランに生かすよう指導する。 ○他の生徒の参考になるものを全体に周知する。
まとめ (5分)	3. 振り返り ・東北地方の人々は、厳しい自然環境のなかで伝統文化や産業をどのように発展させたかを説明する。	○単元を通して学んだことを振り返りながら説明させる。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

学習課題への興味・関心をもたせる導入を行った。写真や動画などICTを活用して学習課題を視覚的に捉えさせたり、生徒の生活に身近な地理的事象を提示したりして、生徒が「課題を解決したい」という意欲をもって主体的に取り組む工夫を図った。また、単に知識の習得に終わるのではなく、その知識を活用して、地理的事象について多面的・多角的に考察し、表現する場面の設定を各授業や単元末で行った。

また、「東北地方の生活や文化を体験できる旅行プランを企画しよう」という単元を貫く課題を設定し、東北地方の生活や文化と自然環境とを関連付けることで、自然環境が東北地方の人々の生活や文化に与えた影響について考察させた。さらに、旅行プランを作成させることで、交通網の整備が地域内や地域との結び付きに影響を与えていることを認識させた。図書やタブレット端末を活用することで、より現実的な旅行プランを作成し、東北地方についてより深い理解と考察を促した。



修学旅行の行程表をモデルに、本やタブレット端末を活用し、自分の旅行プランを組み立てる。